



きゅうしょく れきし

給食の歴史～ソフトめん^の給食～

きゅうしょく



しょうわ

昭和40年(1965年)に関東を中心に「ソフトめん」が給食

かんとう ちゅうしん

きゅうしょく

つか

はじ

とうじ

きゅうしょく

おお

で使われ始めました。当時はパンの給食が多かったため、

こ ほうそう

ひとつずつ個包装になっているソフトめんは、子どもたちに

にんき たか

人気が高かったそうです。ミートソースやけんちん汁、

じる

カレー味など、様々な味に組み合わせができました。

あじ

さまさま

あじ

く

あ

食べ方は、袋の上から麺をほぐしてから、

た かた

ふくろ

うえ

めん

少しずつソースの中に入れてながら食べます。

すこ

なか

い

た





ソフトめんミートソース、ポテトのフレンチサラダ、^{やさしい}野菜スープ